

# 忘れていませんか？ 予防接種

## ▶ 予防接種スケジュール

**2024年4月版**

### 予防接種スケジュール

大切な子どもをVPD(ワクチンで防げる病気)から守るためには、接種できる時期になったらできるだけベストのタイミングで、忘れずに予防接種を受けることが重要です。このスケジュールはNPO法人 VPDを知って、子どもを守る会の会によるもっとも早期に免疫をつけるための提案です。お子さまの予防接種に関しては、地域ごとの接種方法やVPDの流行状況に応じて、かかりつけ医と相談のうえスケジュールを立てましょう。

ワクチン名	接種済み	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	(満年齢)
<b>B型肝炎</b> (母子感染予防を除く)	定期	□□	○	○																								
<b>ロタウイルス</b> (飲むワクチン)	定期	1回 □□	1	2																								
<b>小児用肺炎球菌</b>	定期	□□□□	○	○	○	○																						
<b>五種混合</b> (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	定期	□□□□	○	○	○	○																						
<b>BCG</b>	定期	□	○																									
<b>MR</b> (麻しん風しん混合)	定期	□□																										
<b>水痘</b> (みずぼうそう)	定期	□□																										
<b>おたふくかぜ</b>	任意	□□																										
<b>日本脳炎</b>	定期	□□□□																										
<b>新型コロナウイルス</b>	任意																											
<b>インフルエンザ</b>	任意	毎秋																										
<b>HPV(2価、4価、9価)</b> (ヒトパピローマウイルス)	定期	□□□																										
<b>髄膜炎菌</b>	任意	□																										
<b>渡航ワクチン</b>	□																											

生ワクチン 定期 定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費負担)。 不活化ワクチン 任意 多くは有料(自己負担)。自治体によっては公費助成があります。 mRNAワクチン 任意 任意接種ワクチンの必要性は定期接種ワクチンと変わりません。

同時接種 同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独でワクチンを接種した場合と変わりません。

同時接種 国や日本小児科学会も乳幼児の接種部位として最も(大腿前外側)も推奨しています。詳しくはかかりつけ医にご相談ください。

●異なる種類の注射の生ワクチン同士の接種間隔は最短で4週間です(4週間後の同じ曜日からの接種可)。

詳細情報は <https://www.know-vpd.jp/> VPD 検索

© NPO法人VPDを知って、子どもを守る会の会

(NPO 法人 VPD を知って子どもを守ろう ホームページ)

予防接種スケジュールは、世界中の専門家が子どもにとって必要な接種時期を決めたものです。遅れることがないように主治医と相談して接種日程を決めていきましょう。

同時接種(複数のワクチンを同時に打つこと)は、免疫を早く獲得し子どもを守ることができる大切な接種方法です。子どもの負担を減らし、保護者の通院負担も減らすことができます。1本ずつ打つことと安全性は変わりません。



(藤森 誠)